棕櫚の主日

２０２１年３月２８日（年：No.13／伝道開始：No.1421）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、短縮版の礼拝となります

†前　　奏　「ロ短調ミサ」(J.S. Bach)
†招　　詞　詩編３１編２４～２５節
†讃 美 歌　５３３（奇しき主の光）
†祈　　祷
†主 の 祈
†聖　　書　ヘブル人への手紙９章１１～１２節
†説　　教　「キリストの三職務」
†祈　　祷
†使徒信条
†献　　金　聖４００（きみもそこにいたのか）
†感謝祈祷
†頌　　栄　讃５４２（世をこぞりて）
†祝　　祷
†後　　奏　「イエスがいなければ」（新生讃美歌より）

招詞（招きのことば）

すべて主に忠実な者たちよ、主を愛せ。主は真実な人を守り高ぶる者には厳しく報いる。勇ましくあれ、心を強くせよ。主を待ち望む人は皆。

（詩篇31編24～25節）

《来週の礼拝予定》　聖書：ヨハネ5:19-29　招詞：詩編32:1-2
讃美歌：151，543　聖歌：168

今週の聖句「しかしキリストは、すでに成就したすばらしい事がらの大祭司として来られ、手で造った物でない、言い替えれば、この造られた物とは違った、さらに偉大な、さらに完全な幕屋を通り、また、やぎと子牛との血によってではなく、ご自分の血によって、ただ一度、まことの聖所に入り、永遠の贖いを成し遂げられたのです。」

（ヘブル人への手紙９章11～12節）